特集❷ みんなで支える地域の子育て

「コミセン親子ひろば」でつながろう！

「コミセン親子ひろば」は、親子で自由に遊べるひろば。武蔵野市の子育て支援スタッフや地域の人たちとつながり、支え合い、みんなで子育てをより楽しくすることを目指しています。

参加自由、予約不要。親子の出会いづくりの場

次世代を担う子どもたちが健やかに育ち、子育てが楽しく充実したものになるよう、武蔵野市ではさまざまな事業に取り組んでいます。平成13年7月に始まった「コミセン親子ひろば」もそのひとつ。これは市内12カ所のコミセン（コミュニティセンター）の協力のもと、毎月開催されている親子の遊び場で、自由に遊べるのはもちろん、子ども政策課の職員やボランティアスタッフが遊びを紹介したり、親同士の交流をサポートしています。そのほか、育児相談や情報交換の場にもなっています。

従来のコミセン親子ひろばは市の主催で行ってきましたが、平成27年、12カ所のうち3カ所が、子育て支援団体やボランティアなど地域の方によって運営される「共助による子育てひろば事業」（通称「collabono（こらぼの）コミセン親子ひろば」）に衣がえ。来年1月にはさらに1カ所、スタートする予定です。

そのほかにも準備を進めているコミセンもあり、地域で支えつながり合う、子育て家庭に優しいまちづくりが広がっています。

利用者の声

近所に引っ越してきたばかりで、今日初めて来ましたが、子どもも私も自宅のようにリラックス（笑）。これから利用したいと思います

横内 和枝さん
爽乃ちゃん
（8カ月）

同じ地域のお母さんやボランティアの方たちとつながりをもてて、心強いですね。視野が広がり、リフレッシュできます

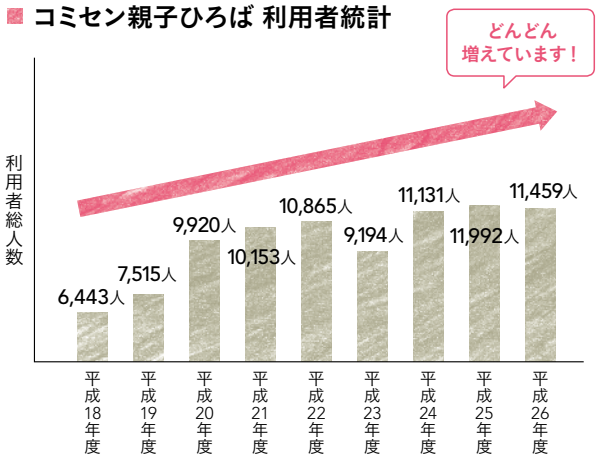
佐野 理恵さん
奏ちゃん
（1歳3カ月）

市が取り組む 子育て支援施策

すべての子育て家庭が安心して子どもを育てられるように、市ではさまざまな子育て支援施策を推進しています。代表的なものとして、0歳～3歳の乳幼児とその親を対象にいつでも自由に来館できる施設「0123吉祥寺」「0123はらっぱ」があります。平成26年度の1日平均来館者数（子ども）は、0123吉祥寺74人、0123はらっぱ117人でした。

「0123吉祥寺」（左）「0123はらっぱ」（右）

コミセン親子ひろば 利用者統計



collabonoコミセン親子ひろばが続々誕生！

地域の人たちとコミセンのコラボレーションでスタートした「collabonoコミセン親子ひろば」。市内3カ所（1月からは4カ所）のコミセンで、月2回開催しています。

武蔵境エリアのママサークルが運営

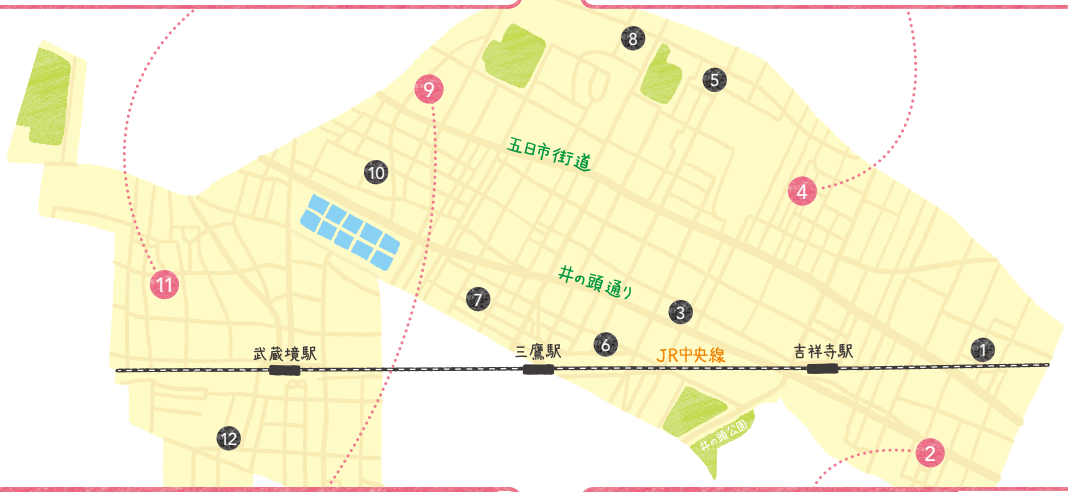
11 collabono 西部コミセン

昨年から武蔵境エリアで独自におやこひろばを開催し、ちびっこ運動会などのイベントが人気のママサークル「境おやこひろば」が運営。「近所にこんな場所があったらいいな」という思いで活動中。

食育など親子で学んで楽しめる場に

4 collabono 吉祥寺北コミセン

ママ茶道、ベビーマッサージ、薬膳カフェ、映画鑑賞などの企画、地域の子育て情報発信を行うママサークル「サニーママ武蔵野」が運営。季節の行事や食などの伝統を次世代に伝えることも目指す。



コミセンのボランティアグループが中心メンバー

9 collabono 八幡町コミセン

平成28年1月～

八幡町コミセンのボランティアグループ「はちコミほんわか隊」が運営。「NPO法人子育て応援スペースとことこ」のスタッフもメンバーとなって、親子が安心して暮らし、みんなが家族のような地域づくりを目指す。

地域の先輩ママたちも活躍中

2 collabono 吉祥寺南町コミセン

コミセンスタッフが中心となり、地域の子育て支援団体やかつて親子ひろばを利用していた先輩ママなどによる「吉祥寺南町コミュニティ協議会」が運営。平成12年から「親子あそびの集い」を続けてきた実績も。

コミセン親子ひろば一覧（●は市主催）

開催時間／午前10時～11時30分（11は午前10時30分～正午）

❶ 本宿コミセン 吉祥寺東町3-25-2　開催日　第4月曜	❺ けやきコミセン 吉祥寺北町5-6-19　開催日　第1木曜	9 collabono 八幡町コミセン 八幡町3-3-16　開催日　第1土曜・第3水曜
2 collabono 吉祥寺南町コミセン 吉祥寺南町3-13-1　開催日　第1・3金曜	❻ 中町集会所 中町1-28-5　開催日　第1金曜	❿ 関前コミセン 関前2-26-10　開催日　第4金曜
❸ 吉祥寺西コミセン 吉祥寺本町3-20-17　開催日　第4火曜	❼ 西久保コミセン 西久保1-23-7　開催日　第1月曜	11 collabono 西部コミセン 境5-6-20　開催日　第2・4火曜
4 collabono 吉祥寺北コミセン 吉祥寺北町1-22-10　開催日　第2水曜・第4火曜	❽ 緑町コミセン 緑町3-1-17　開催日　第4木曜	⓬ 境南コミセン 境南町3-22-9　開催日　第1水曜

※開催日は変更になることがあります。市報・市ホームページ・配布チラシなどでご確認ください。なお、❼西久保コミセンは現在、施設工事中のためコミセン親子ひろばの再開は平成28年3月14日（予定）です。

スタッフの皆さんに聞きました

collabono（こらぼの）コミセン親子ひろばってどんな場所？

話を聞いたスタッフの方々

「吉祥寺南町コミュニティ協議会」副委員長
相良 郁枝さん
活動場所　吉祥寺南町コミセン

「境おやこひろば」代表
奥野 依理子さん
活動場所　西部コミセン

「サニーママ武蔵野」代表
加藤 真愛さん
活動場所　吉祥寺北コミセン

collabono（こらぼの）協力団体
「NPO法人子育て応援スペースとことこ」理事長
平湯 友子さん
活動場所　八幡町コミセン

今年からスタートしたばかりの「co―labonoコミセン親子ひろば（以下、『こらぼの』）」。地域の多様な立場の方が、その運営を支えています。「こらぼの」の運営を開始して、どんなことが変わったのでしょうか。

地域が運営主体となり、より活気が増してきた！

「私たちは今年5月から『こらぼの』の運営を始めました。驚いたのは、手伝ってくださる方が劇的に増えたこと。活気が以前にも増して高まり、楽しい場になっていると思います」とは「吉祥寺南町コミュニティ協議会」の相良さん。

そんな雰囲気の変化は、ほかの「こらぼの」でも同じ。「境おやこひろば」の奥野さんは、「『こらぼの』の運営主体となり、ひろばに関わるスタッフの意識が変わってきているように感じます。たとえば一人ひとりの特技を生かしたアイデアや参加者視点でのアイデアがたくさん出るようになり、主体性を持って、実践に移すことができています」とのこと。

「『こらぼの』は地域の一人ひとりが担い手となり、市が応援するという共助を支えるプロジェクトです。そんな仕組みに大きな可能性を感じている」とは「サニーママ武蔵野」の加藤さん。

「日頃からの活動に加え、市の後押しもあったことから、自分たちだけで活動していたときより、ずっと地域の力を生かしやすくなり、地域子育ての気運が高まったと感じます」

「はちコミほんわか隊」と一緒に「こらぼの」を盛り上げる「NPO法人子育て応援スペースとことこ」の平湯さんも、「なにか面白いことが始まりそうという期待感の大きさをすでに感じています」とのこと。

地域の人々を巻き込み、世代を超えたつながりを

生まれたての「こらぼの」は今後、どのように育てられ、展開していくのでしょうか。

「『ここに来れば地域のことがわかるし、お友だちができそう』と思ってもらえることを大事にします。多くの人を巻き込み、世代を超えて、安心して子育てできる環境がつくれるといいなと思います」という奥野さんの言葉に全員が同意。加藤さんはこう続けます。

「地域とつながれる、広がりのある親子ひろばを育てていきたいですね。地域の人に助けられてありがたかったから、自分も助けたい……。そんな感謝の連鎖の中に生きていることを子どもたちに伝えたいと思います」

また、平湯さんは八幡町で保育施設を運営するNPO法人で地域の子育て家庭を支える立場から、「『こらぼの』が地域の方みんながつながりを築ける場所として広がっていければ」と考えています。子育ては、地域づくり。次世代の子どもたちをみんなで育てることで、地域の未来が育まれます。

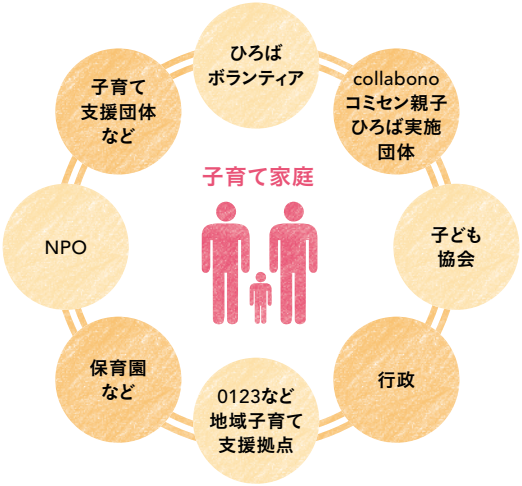
ボランティアやサークルで もっと！ つながる地域の子育て

行政や子育て支援施設はもちろん、
民間団体や市民の一人ひとりがつながり、
ネットワークを築くことで、
子育て世帯をよりしっかり支えます。

子育てひろばネットワーク

誰もが安心して子育てできるまちを目指し、市では子育て支援のネットワークづくりを進めています。そのひとつが子育てひろばの運営に関わる機関で構成される「子育てひろばネットワーク」です。構成メンバーはＮＰＯ、子育て支援団体、子育てひろばボランティア、子育て支援施設、地域住民、行政など。

このネットワークができることで、スタッフ間のつながりが強まり、課題や情報の共有などが子育てひろばの運営にも生かされます。また、連携が強固なものになることで、子育て家庭にとってもより多くの情報が得られ、子育てを通じて仲間づくりや社会参加につながると考えられます。



第14回

「子育てフェスティバル」を開催しました

開催日
平成27年
11月28日

未就学児を育てる家族が楽しめるイベント「子育てフェスティバル」を開催しました。親子で遊べるコーナーや子育て情報の展示、地域の子育て支援団体やグループによる楽しい企画が盛りだくさんでした。

今年も子育てひろばボランティアが中心となって武蔵野市子育てマップ「むーままマップ」を制作、展示しました。

おじいちゃん、おばあちゃん世代も子育てを応援

コミセンを会場として独自に子育てひろばを行っている団体もあります。

ひろばひよこ（吉西福祉の会）

私たちのテーマ曲は「ころころたまご」。50代後半～80代のメンバーと一緒に、わらべうた、手遊び、パラバルーンなどで楽しく遊びましょう。

場所　吉祥寺西コミセン
開催日時　第2月曜午前10時～正午
ひろばひよこ代表　**中村 三重子**さん

親子ニコニコ広場（中央福祉の会）

中央福祉の会のメンバーで運営する、親子のためのひろば。伸び伸びとした自由遊びを見守り、支えます。「じぃじ」と「ばぁば」がいると思って気軽に遊びに来てください。

場所　中央コミセン
開催日時　第3金曜午前10時～正午
中央福祉の会・会長　**今村 明美**さん

「子育てひろばボランティア養成講座」にご参加ください

地域の子育て家庭を応援する仲間として、子育てひろばに携わるボランティアを養成する講座です。「子ども・子育て支援」があなたの活躍を待っています。

日時　平成28年1月27日、2月1日、2月8日　午前10時～正午
※このほか、指定期間内で「コミセン親子ひろば」にて実習1回
場所　武蔵野市役所（コミセン親子ひろばで実習1回）
内容　講義、ワークショップ、実習など
講師　NPO法人新座子育てネットワーク代表理事　坂本純子
定員　20名（申込順）※託児6名（申込順・市内在住者のみ）
対象　地域の子育て支援・子育てひろばに興味関心のある方
費用　無料
申し込み　1月15日までに武蔵野市子ども政策課子育て支援担当へ
☎0422-60-1239